



第一屆亞洲國際美酒大賽 in China

Asia International Japanese-Sake Competition

～2018年度 SAKE-China 日本請酒品評會～

第一回アジア国際美酒コンテストin China

～2018年度 SAKE-China 日本酒品評會～

実施報告書

2018年10月

一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会



1. コンセプト

「SAKE-China」は、一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会が農林水産省の補助を受けて実施したものであり、日本政府と中国政府食品関連団体が支援する初めて中国で開催する日本酒のコンテストです。

中国での和食の普及が始まってから既に20数年の年月が過ぎました。全世界的な和食ブームは中国でも同様に、富裕層を中心とした健康志向の人々が裾野を広げ、現在では若者のファッションの一部として和食が取り上げられるようになってきています。また昨今、各地における和食店の出店数が目覚ましく増加したことにより、日本酒の普及は中国全域への広がりを見せております。

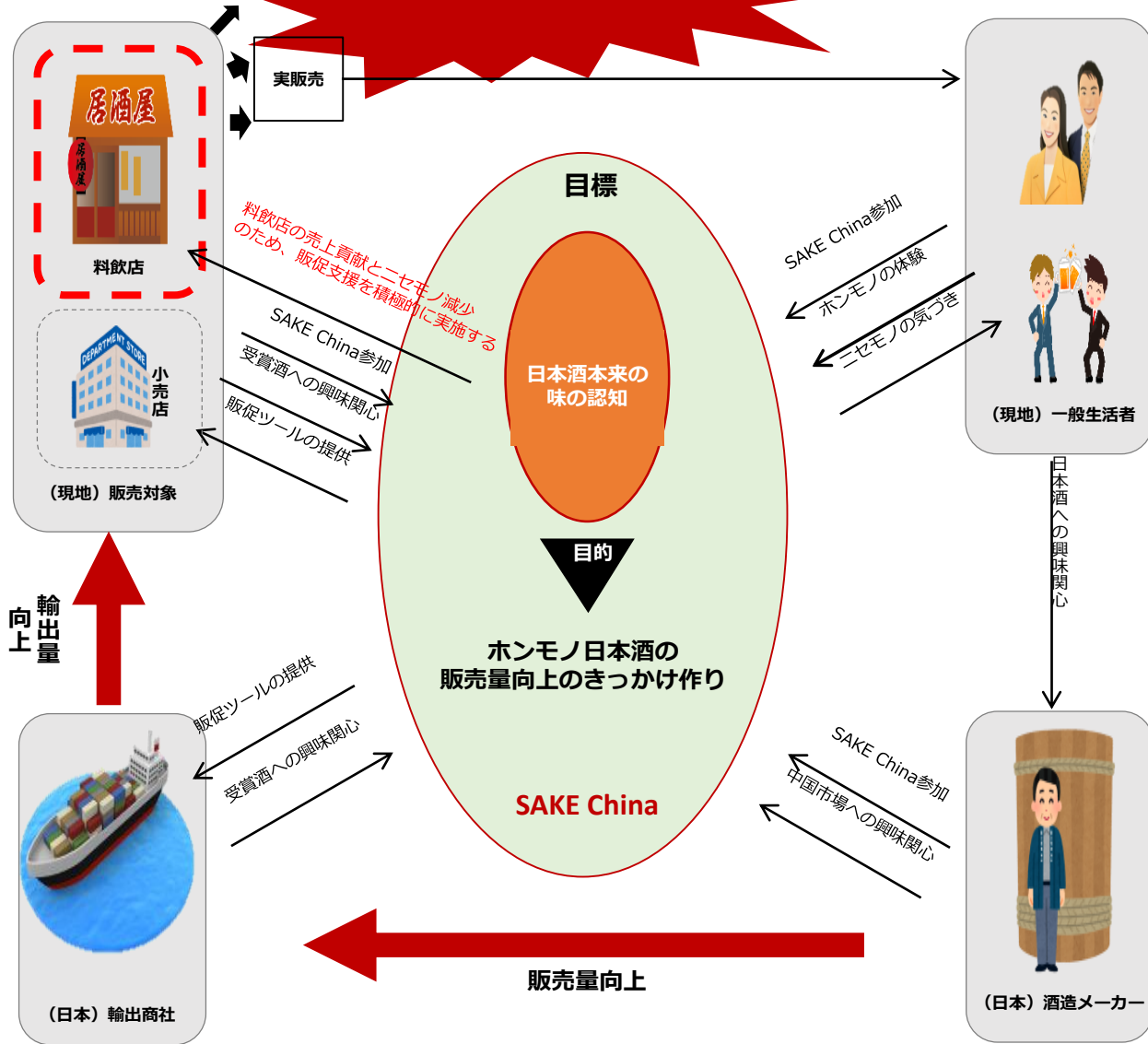
そこで今回、中国全土の方々に幅広く日本酒の本当の美味しさを伝え、更には、中国人に本当に合う日本酒を探し、それを楽しんで飲んでいただく機会を広げる目的で「SAKE-China」を開催することに致しました。

「SAKE-China」は、従来のコンテストのように日本人や専門家を中心に評価してもらうのではなく、中国人のみに評価を求め、それも出来るだけ次世代の市場を担う消費者に近い人たちに評価をしてもらう方法を実施致します。また、中国は大きな国ですので、各地域で嗜好する料理や味覚の方向性も大きく異なることから、各地域毎での評価というものも取り入れていきたいと考えております。

「SAKE-China」により、中国人が好む日本酒の傾向が明らかになることにより、出品される日本の酒造メーカーの方々がその指標を今後の酒造りに際に活用していただき、結果として中国人が好む日本酒が多く流通することで、最終的には中国における日本酒の消費拡大につながると確信しております。

「SAKE-China」は、ご賛同いただける多くの中国の方々、そして日本の酒造メーカーの方々と共に、中国における中国の方のための日本酒文化の発展を目指してまいります。

中国市場全体における
ホンモノの輸入日本酒の消費拡大



SAKE Chinaを継続的に実施することで中国市場全体の日本酒の消費拡大を目指す

2. 実施概要

- 名称：第一屆亞洲國際美酒大賽 in China
～2018年度 SAKE-China 日本清酒品評會～
- 主催：一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会、
中国食品工業協会、日本料理普及促進会
- 後援：在中国日本大使館、日本貿易振興機構(JETRO)北京代表所、
一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)、中国日本商工会
- オフィシャル・ロジスティック・パートナー：日本通運株式会社
- 協賛：全日本空輸株式会社、株式会社丸毛高木陶器
- 協力：鈴溪(天津)國際貿易有限公司、北京松子餐飲有限責任公司、
初音隱泉(北京)餐飲有限公司、北京日本調理師會、
北京瑞雪華盛科技有限公司、北京新光東方商貿有限公司、
巧意企業形象策劃(北京)有限公司、一般社団法人ミス日本酒、
北京世紀創通信息技術有限公司
- 時期：2018年8月24日(金)～26日(日)の3日間
- 会場：北京世貿天階

- 出品企業：日本において企業登記がある酒造会社
- 出品酒：日本で製造された日本酒約250本を想定※輸出実績や企業規模にはこだわらない
- 審査人数：約1,200名/会場 (400×3名/日)
- 審査員：一般生活者、料飲店・小売店など中間流通関係者、フード
コーディネーター等
- 実施理由：日本酒の審査とホンモノ体験を通じた日本酒本来の味認知及び販促支援

2. 実施スケジュール

エントリー期間	5月21日（月）～6月13日（水）17：00 ※申込書・輸出に必要な書類提出
中文ラベル等 作成申し込み期間	5月21日（月）～6月7日（木）17：00 ※中文ラベル&A4輸入通関翻訳がない場合
中文ラベル作成委託 費用支払期限	6月7日（木） ※中文ラベル&A4輸入通関翻訳がない場合
想定税金支払期限	6月13日（水） ※日本納品の方のみ負担
出品酒送付期間	日本国内納品：6月4日（月）～6月15日（金）15：00必着
	中国現地納品：7月17日（火）～7月31日（火）15：00必着
産地証明期限	6月30日（土）必着
現地納品の場合の 必要書類提出期間	7月17日（火）～7月31日（火）15：00までに確認を受ける
品評会	8月24日（金）～8月26日（日）於 北京世贸天阶
受賞発表	8月27日（月） 金賞、プラチナ賞発表 於 HP
受賞シールデータ 申込受付&配布①	8月29日（火）受賞シールデータ申込受付&配布開始 金賞、プラチナ賞
授賞式	9月25日（火）授賞式 於 在中華人民共和国日本国大使館 大使公邸 ゴールドンドラゴン賞、審査員特別賞発表
受賞シールデータ 申込受付&配布②	9月28日（金）受賞シールデータ申込受付&配布開始 ゴールドンドラゴン賞、審査員特別賞

①カテゴリー別の上位30%に金賞

②カテゴリー別の金賞の中で最高得点を獲得したものへのPLATINUM賞

③全カテゴリーを通じ得点トップを獲得したものへのゴールドンドラゴン賞

④全エントリーの中から優秀な蔵に送られる審査員特別賞

3. 審査方法

「SAKE China」は、従来のコンテストのように日本人や専門家に評価してもらうのではなく、中国における中国人のための日本酒文化の発展のために、中国人に合った日本酒を「SAKE China」から見出すべく、今後の日本酒文化や市場を形成する一般の20,30代が中心に審査を行った。

■ カテゴリーと審査数 ※カテゴリーはエチケットに準ずる。

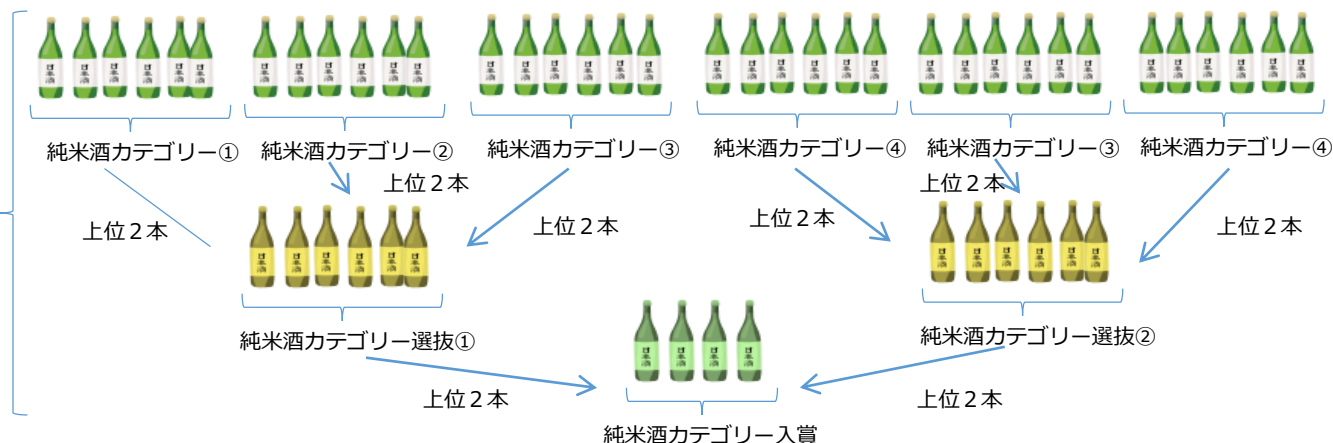
- 1)大 吟 醸 (精米歩合50%以下) / 最大72本
- 2)純米大吟醸 (精米歩合50%以下) / 最大72本
- 3)吟醸／純米吟醸 (精米歩合60%以下) / 最大42本
- 4)純 米 酒 (精米歩合70%以下) / 最大42本
- 5)本醸造／普通酒 / 最大24本

■ 審査方法

各カテゴリー6本を一つのグループとして、各グループにつき一般審査員約20名による試飲と投票を行った。

まず、グループの中から得票数上位2商品を選抜した。

選抜されたものを再度各カテゴリー6本のグループとして、上記審査方法を繰り返し、計3回程度の選抜を行い、各カテゴリーの上位を決定した。



■ 賞の設定

- ①カテゴリー別の上位30%に金賞
- ②カテゴリー別の金賞の中で最高得点を獲得したものにPLATINUM賞
- ③全カテゴリーを通じ得点トップを獲得したものにゴールデンドラゴン賞
- ④全エントリーの中から優秀な蔵に送られる審査員特別賞

4. 出品者の募集

「SAKE China」では、専用WEBサイトを設置し、出品者の募集を行った。

■専用WEBサイトのイメージ

HOME ABOUT SCHEDULE ENTRY 受賞結果
お問い合わせ



日中平和友好条約締結 40周年



第一届亚洲国际美酒大赛in China
Asia International Japanese-Sake Competition

SAKE-China

infomation

■募集概要

1. エントリー期間

2018年5月21日(月)～6月13日(水) 17:00迄

2. 審査対象

日本において企業登記がある酒造メーカー、ならびに公的に認可されている日本酒生産者団体が日本で生産した日本酒に限る。

3. カテゴリーと審査本数

2018年度は、以下の5つのカテゴリーと本数で実施した。

- 1)大吟醸 (精米歩合50%以下) / 最大72本
- 2)純米大吟醸 (精米歩合50%以下) / 最大72本
- 3)吟醸／純米吟醸 (精米歩合60%以下) / 最大42本
- 4)純米酒 (精米歩合70%以下) / 最大42本
- 5)本醸造／普通酒 / 最大24本

※カテゴリーは、上記の基準に準じる。

※エチケットではなく上記の基準により申込み可能とした。

※出品数に上限がありますので、申込み順のエントリーとした。

4. 申込者

申込者は、日本において企業登記がある酒造メーカー、ならびに公的に認可されている日本酒生産者団体に限った。(以下、蔵元)

5. 申込本数

申込みは、1社で同じカテゴリーに複数本、或いは、複数カテゴリーへのエントリーも可能した。

6. エントリー条件

- 1)日本における現行法令に合致し、かつ日本国内で製造され、一般流通している商品であること。
- 2)日本全国新酒鑑評会用に特別に出品したもので、一般販売されていないものは不可。(市販品は可)
- 3)コンテスト用に製造されたものや、流通量が極端に少なく商品として中国へ輸出ができない、或いは、販売が想定できないものは不可。
- 4)生酒(火入れを一度もしていないもの)、発泡酒、古酒。 審査カテゴリー対象外。
- 5)中国の輸入規則、現行法令に合致したもので、かつ中国国内へ合法的に輸入・販売できるもの。
- 6)使用原材料の全て(米、麴、水、醸造アルコール)が、中国への輸入禁止地域に指定されている10都県(宮城、福島、群馬、茨城、栃木、千葉、埼玉、東京、長野、新潟)以外の産地、又は加工地であるものに限る。
- 7)日本酒自体の製造地が、中国への輸入禁止地域に指定されている10都県以外(前項同様)で製造されているものに限る。

■エントリー方法

1. 仮エントリー受付

当品評会は、出品数に上限があるため、仮エントリーにて受付の有無を確認した。

- 1)申込フォームをSAKE-China公式サイトからダウンロードして必要事項を記入の上、メール送付。
- 2)上記のメールの内容をもとに、仮エントリーの受付の有無を事務局よりメールにて回答致します。

2. 正式エントリー

仮エントリー受付後、事務局より以下をメールにて送付。

- ①出品番号
- ②正式申込み専用EXCELシート(以下、エントリーシート)
- ③実施規約をダウンロードできるパスワード

実施規約に記載されている内容を参考に、エントリーシートに必要事項を記入の上、メールで返信

3. エントリー関連費用

- 1)エントリー費は無料。
- 2)但し、日本国内で納品する場合は、現地での輸入に関わる税金を各申込者負担とした。

4. 出品酒の送付について

- ・出品酒の送付は、必ず元払いにてお送り下さい。
- ・日本国内の出品酒送付期間：2018年6月4日(月)～6月15日(金)15:00必着。
- ・尚、倉庫が荷受けできる時間帯は、月～金：09:00～16:30、土：09:00～12:00。
- ・出品酒の送付場所：本事業の指定の倉庫

5. エントリーの取り消し

- ・エントリーの取消しは、申込期限まで受付。
- ・但し、納品された出品酒と提出された資料、支払われた費用は返却しない。
- ・商品自体の問題で、日本及び中国側の通関・検疫時に問題が発生し現地への輸入ができなかった場合は、品評会には参加できないとした。

6. 「中文ラベル」と「A4の通関用翻訳図」について

今回の品評会は、正規に輸入し中国国内で行った。

商品を新規に中国へ輸入した場合には「製品の中文ラベル」と「商品ラベルのA4の展開翻訳図」を申込みまでに各申込者でご用意してもらった。

尚、既に中国国内に輸入された実績があり、中国現地で納品するものについては既存のラベルで参加可能とした。

5. エントリー数

都道府県	本数
秋田県	5
山形県	15
神奈川県	1
富山県	5
石川県	7
福井県	5
岐阜県	12
静岡県	3
愛知県	6
三重県	6
滋賀県	4
京都府	13
兵庫県	5
奈良県	2
和歌山県	6
島根県	5
岡山県	5
広島県	1
山口県	3
香川県	1
愛媛県	4
高知県	6
福岡県	11
佐賀県	6
大分県	1

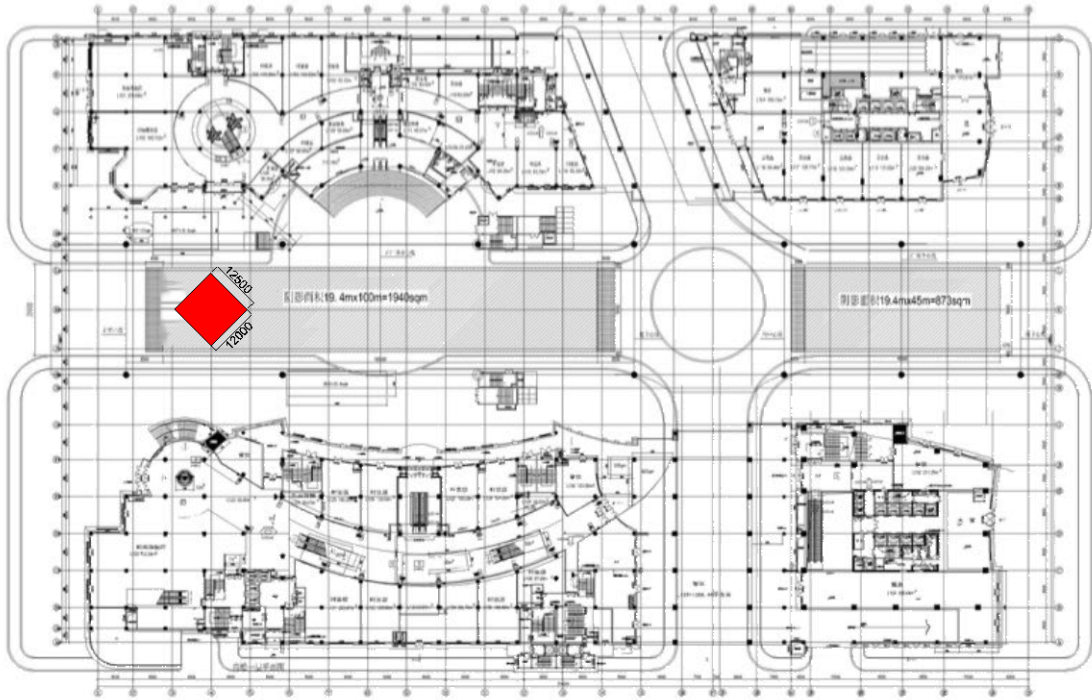
1	大吟醸（精米歩合50%以下）	20本
2	純米大吟醸（精米歩合50%以下）	44本
3	吟醸/純米吟醸（精米歩合60%以下）	30本
4	純米酒（精米歩合70%以下）	25本
5	本醸造/普通酒	19本

6. 会場

北京世贸天阶

北京市内国貿地区に近接する複合商業施設「北京世贸天階」の中央広場を会場とした。過去に日系企業のPR実績多数、平日はオフィスワーカー、休日は家族連れなどで賑わう集客スポット。

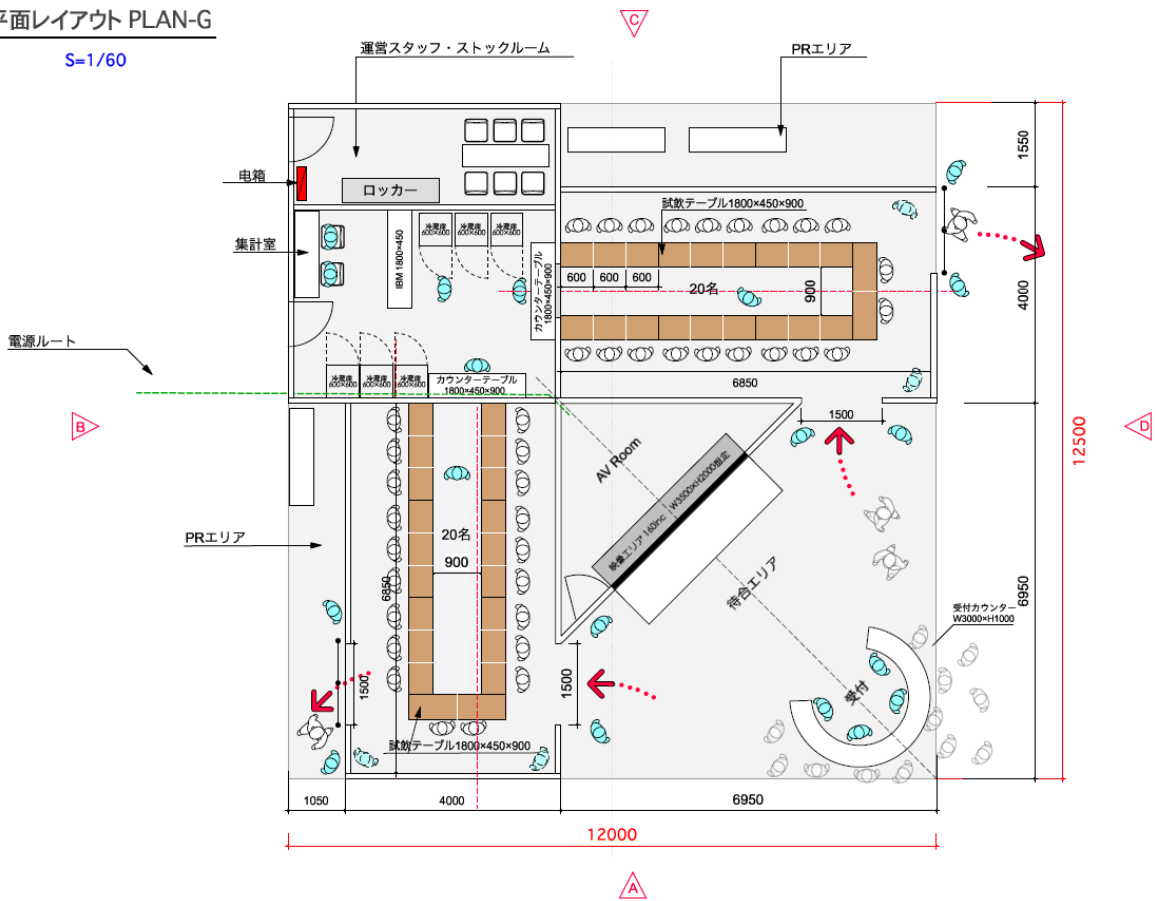




一階平面図

平面レイアウト PLAN-G

S=1/60





7. オープニングセレモニー

コンテスト初日には、日中双方のVIPが参加してオープニングセレモニーを実施した。

■日時：2018年8月24日 14時45分～15時15分

■出席者

野上浩太郎 内閣官房副長官

沈虎 中国食品工業会副会長

横井 裕 駐中華特命全権大使

■プログラム

野上官房副長官よりご挨拶

沈副会長よりご挨拶

ミス日本酒から日本酒の魅力紹介

鏡開き

乾杯

記念撮影

■オープニングセレモニーの様様



8. 参加者の募集

参加者の募集にあたっては、以下のツールで募集を行った。

①ポップアップ

日本食店などに本コンテストの募集ポップアップを置かせてもらい、ポップアップ上のQRコードから申し込みできるようにした。

②微信の専用ページ

中国のSNSである微信からの導入できる申し込み専用ページを作成して募集を行った。



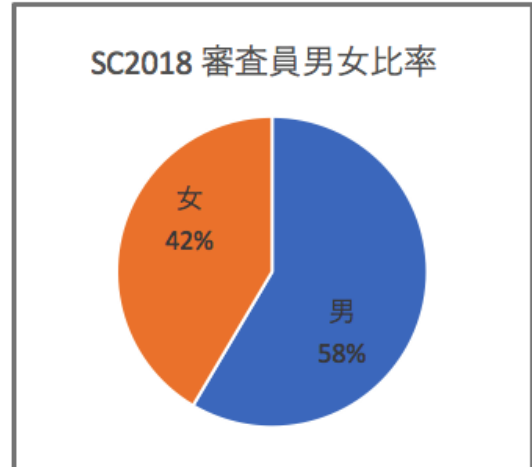
8. 審査報告

■審査参加者

審査参加者総数は約800名であった。
男女構成及び年齢構成は以下のとおり。

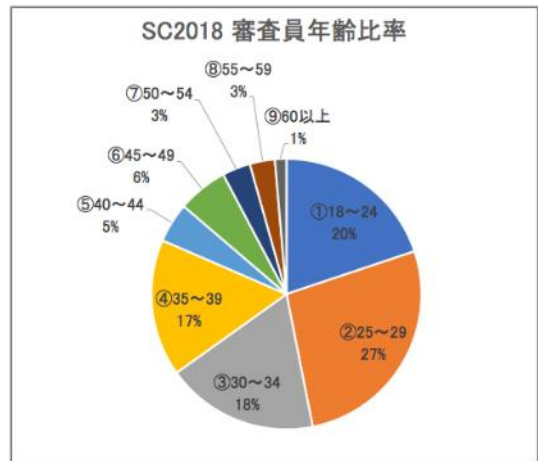
■審査参加総数：800人

■構成比：男性：468人、女性：332人



■年齢比：

年齢	人数
①18～24	159人
②25～29	216人
③30～34	146人
④35～39	131人
⑤40～44	38人
⑥45～49	48人
⑦50～54	27人
⑧55～59	24人
⑨60以上	11人



■審査員雑感

- ・初めての体験でおもしろかった
- ・美味しかった
- ・同じ種類なのに色々な味があった
- ・一度に飲む量が少なかった
- ・思った以上に評価が別れた
- ・何度かCategoryを替えて飲んでみたが、それぞれ大きく違って興味深かった

■ 審査の様様



■ 審査の様様



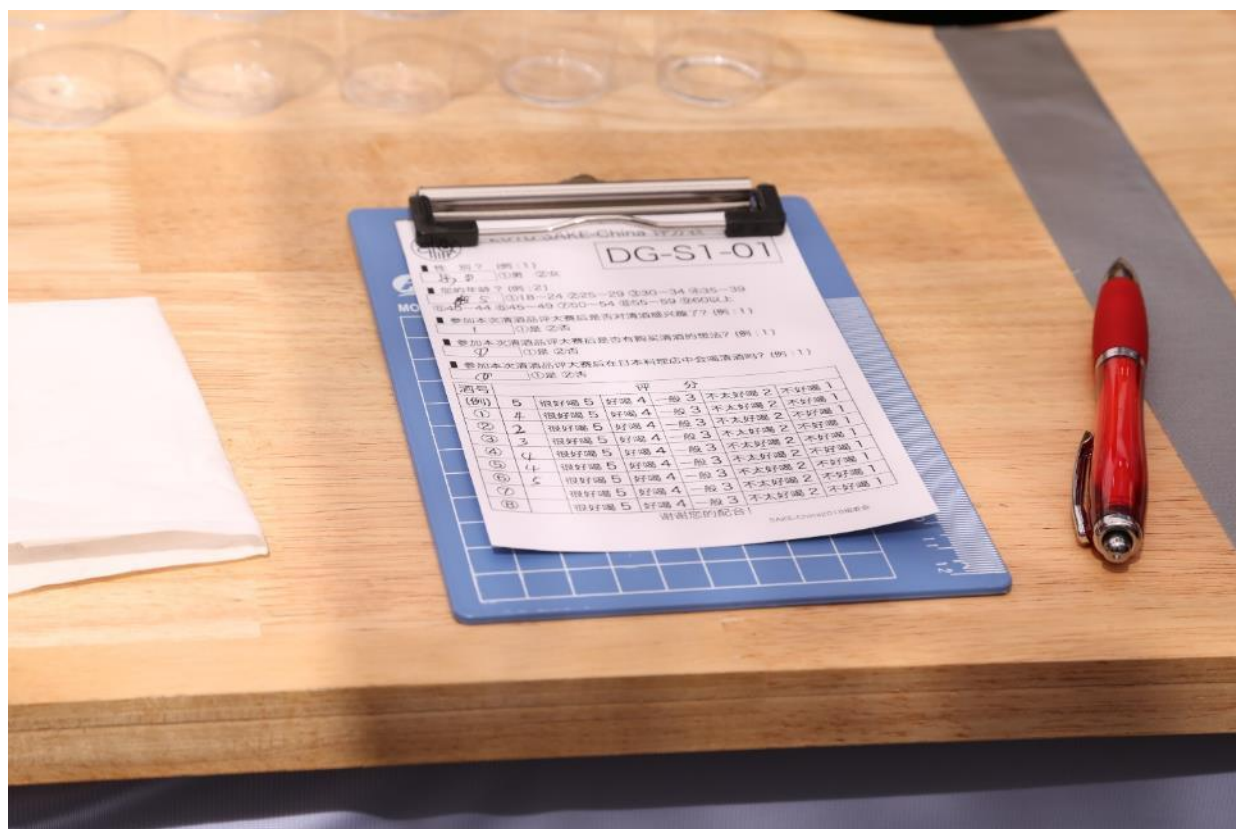
■ 審査の様様



■ 審査の様様



■ 審査の様様



9. 授賞式の実施概要

- 名 称：第一屆亞洲國際美酒大賽 in China
～2018年度 SAKE-China 日本清酒品評會～
- 主 催：一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会、
中国食品工業協会、日本料理普及促進会
- 後 援：在中国日本大使館、日本貿易振興機構(JETRO)北京代表所、
一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)、中国日本商工会
- オフィシャル・ロジスティック・パートナー：日本通運株式会社
- 協 賛：全日本空輸株式会社、株式会社丸毛高木陶器
- 協 力：鈴溪(天津)国際貿易有限公司、北京松子餐饮有限责任公司、
初音隱泉(北京)餐饮有限公司、北京日本調理師会、
北京瑞雪华盛科技有限公司、北京新光東方商貿有限公司、
巧意企业形象策划(北京)有限公司、一般社団法人ミス日本酒、
北京世紀創通信息技術有限公司
- 時 期：2018年9月25日 11：00～13：30
- 会 場 案：北京 在中国日本大使館 大使公邸大ホール
- 参加人数：約50名
- 参加者：日中の政府関係者、受賞酒造メーカー関係者、協力団体企業関係者、
メディアなどの社会的影響力が強い方々、応援サポーター

■進行概要

○主催者あいさつ

全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会 理事長 木村 良

○大使館あいさつ

在中華人民共和国日本国大使館 参事官 伊藤 優志

○乾杯

乾杯の発声：日本通運 楊総経理

○部門別受賞者の表彰

プレゼンター：全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会 理事長 木村 良

- 1) 本醸造/普通酒部門 金賞およびプラチナ賞
- 2) 純米酒部門 金賞およびプラチナ賞
- 3) 吟醸/純米吟醸部門 金賞およびプラチナ賞
- 4) 純米大吟醸部門 金賞およびプラチナ賞
- 5) 大吟醸部門 金賞およびプラチナ賞

○ゴールドドラゴン賞の表彰

プレゼンター：審査委員長 詹卫国

○審査員特別賞の表彰

プレゼンター：副審査委員長 Alan Wong



■受賞品

○ゴールドドラゴン賞

極上の甘口

大関株式会社

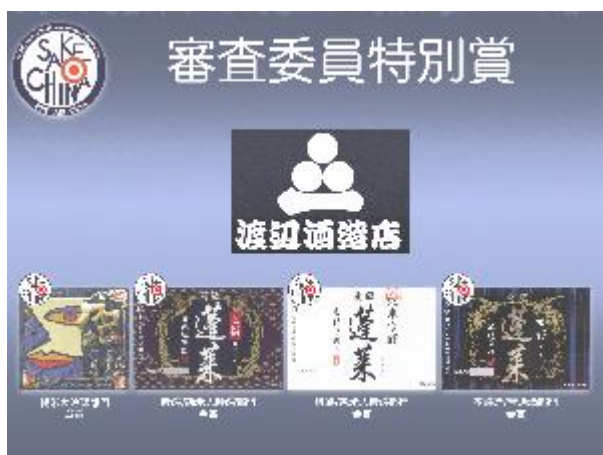
兵庫県



○審査員特別賞

有限会社渡辺酒造店

岐阜県



部門	賞	出品酒名	蔵元名	都道府県
大吟醸部門	プラチナ賞	大吟醸＜南方＞極撰	株式会社世界一統	和歌山県
	金賞	満寿泉 限定大吟醸	株式会社榊田酒造店	富山県
		久住千羽鶴 大吟醸	佐藤酒造株式会社	大分県
		大吟醸 元禄 肥前杜氏	大和酒造株式会社	佐賀県
		大坂屋長兵衛 大吟醸	大関株式会社	兵庫県
		大吟醸 筑水17	鷹正宗株式会社	福岡県
純米大吟醸部門	プラチナ賞	純米大吟醸原酒CEL-24	亀泉酒造株式会社	高知県
	金賞	蓬萊 純米大吟醸 色おとこ	有限会社渡辺酒造店	岐阜県
		奏雨ーSOWー	真名鶴酒造合資会社	福井県
		笑四季純米大吟醸白ラベル	笑四季酒造株式会社	滋賀県
		鈴鹿川 純米大吟醸	清水清三郎商店株式会社	三重県
		英勲 純米大吟醸 古都千年	齊藤酒造株式会社	京都府
		超特撰 純米大吟醸	月桂冠株式会社	京都府
		弓形穂しずく	河武醸造株式会社	三重県
		宮の雪	株式会社宮崎本店	三重県
		満寿泉 純米大吟醸SUPECIAL	株式会社榊田酒造店	富山県
		東光 純米大吟醸袋吊り	株式会社小嶋総本店	山形県
		十段仕込	大関株式会社	兵庫県
		石見銀山 純米大吟醸	一宮酒造有限会社	島根県
吟醸/ 純米吟醸部門	プラチナ賞	東光 純米吟醸原酒	株式会社小嶋総本店	山形県
	金賞	梅乃宿 純米吟醸 紅梅	梅乃宿酒造株式会社	奈良県
		羅生門 純米吟醸	田端酒造株式会社	和歌山県
		白真弓吟醸山田錦	有限会社蒲酒造場	岐阜県
		蓬萊 吟醸伝統辛口	有限会社渡辺酒造店	岐阜県
		蓬萊 純米吟醸家伝手造り	有限会社渡辺酒造店	岐阜県
		酒一筋 時代おくれ	利守酒造株式会社	岡山県
		苗加屋 純米吟醸 玲橙	若鶴酒造株式会社	富山県
		城陽 純米吟醸55(特等山田錦)	城陽酒造株式会社	京都府
吟醸酒 筑水17	鷹正宗株式会社	福岡県		
純米酒部門	プラチナ賞	七田 純米	天山酒造株式会社	佐賀県
	金賞	六歌仙 五段仕込み純米	株式会社六歌仙	山形県
		富久長 白麴純米酒 海風土	株式会社今田酒造本店	広島県
		宮の雪 純米酒	株式会社宮崎本店	三重県
		米と水の酒	月桂冠株式会社	京都府
		城陽 特別純米酒60	城陽酒造株式会社	京都府
		美濃紅梅 特別純米酒	武内合資会社	岐阜県
		純米酒 筑水17	鷹正宗株式会社	福岡県
本醸造/ 普通酒部門	プラチナ賞	極上の甘口	大関株式会社	兵庫県
	金賞	沖正宗 鶴寿千歳	浜田株式会社	山形県
		8th Ocean LINK	北島酒造株式会社	滋賀県
		春の海	大和酒造株式会社	佐賀県
		笑四季貴醸酒モンスーン山田錦	笑四季酒造株式会社	滋賀県
		蓬萊 上撰	有限会社渡辺酒造店	岐阜県

■表彰式の模様



■表彰式の模様



■受賞品シール

ゴールドドラゴン賞



		
C 99%	C %	C 37%
M 100%	M 90%	M 30%
Y 58%	Y 100%	Y 86%
K 27%	K 0%	K 4%
PANTONE 2765C	PANTONE 172C	PANTONE 8363C


プラチナ賞



		
C 99%	C %	C 53%
M 100%	M 90%	M 33%
Y 58%	Y 100%	Y 34%
K 27%	K 0%	K 2%
PANTONE 2765C	PANTONE 172C	PANTONE 8240C

審査員特別賞



	
C 99%	C %
M 100%	M 90%
Y 58%	Y 100%
K 27%	K 0%
PANTONE 2765C	PANTONE 172C

金賞



■トロフィー



■賞状



